



図書館だより

第2号<低学年用>
宇・海道小学校
H29. 5. 31

どくしょ 読書かんそうぶんを書こう!

ことしのせいしょうねん 読書かんそう文コンクールのかだい 図書がきまりました。図書室においてありますので、よんで、夏休みにかんそう文を書いてみましょう。(かんそう文を書かなくてもかきまわすことができます。)

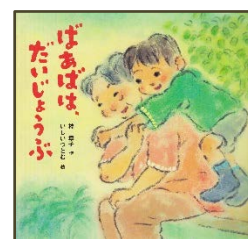


かんそう文の書きかたについて書いてある本さんこうにしてみましょう。



せいしょうねん 読書かんそう文コンクールかだい 図書

どくしょ 読書かんそう文コンクールにおうぼする人は、だいいいや名まえの書きかたなど、おうぼのきまりをよくよんでから書きましょう。
かんそう文の字数は、400字づめげんこうようし2まい(800字)以内です。



ばあばは、だいじょうぶ

楠 章子 作
いいいつとむ 絵
(童心社)



なにがあってもずっといっしょ

くさの たき 作
つじむらあゆこ 絵
(金の星社)

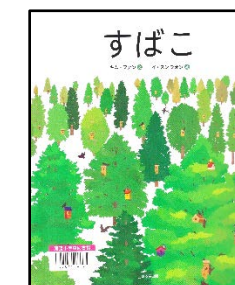
つばさは、学校からかえると、たのしかったこともこまったことも、なんでもばあばに聞いてもらいます。そんな大好きなばあばが、「わすれる病気」になって・・・。

オレはサスケ。サチコさんのいえのにわにすんでいる。だいすきなサチコさんはニンゲンだけど、イヌのことばがわかる。ある日、サチコさんがオレをおいていなくなった？



アランの歯はでっかいぞこわーいぞ

ジャーヴィス 作
青山 南 訳
(BL出版)



すばこ

キム・ファン 文
イ・スンウォン 絵
(ほるぷ出版)

大きくてカミソリみたいなアランの歯。お手入れし、みんなをこわがらせにでかけます。でもこわーいだけじゃない! たいせつで、とくべつなアランの歯のお話。

すばこは、ひとが作った鳥の家です。そざいも、かたちも、大きさもいろいろ。すばこで森を守った、あるドイツのだんしゃくの、ほんとうにあったお話。



図書室に、子ども新聞が毎週とどくことになりました。ニュースや、おもしろいお話が、たくさんあります。

海道小にもいる「ハチ」。さされるといいたいけど、「ハチ」が作った「はちみつ」はおいしい! 「ハチ」のひみつをいろいろ教えてくれる本です。

「いじめゼロ」にちなんで、「人権を考える本」をあつめてみました。いろいろな人のきもちになって考えてみましょう。

